



平成25年度 一般会計 第1号 補正予算

23億6千万円を計上

政策的な経費を計上し、23億6千万円を追加する平成25年度一般会計第1号補正予算を6月に編成しました。当初予算は2月に町長選挙が行われたため、主に経常的な経費を計上した「骨格予算」でした。よって、今回の補正予算により「肉付け」したものです。

第1号補正予算には、健全な財政運営に配慮した上で、山都町総合計画の着実な実行を図りながら、新町長が重視する施策を盛り込みました。

農林業関係では有害鳥獣対策費が、イノシシの捕獲にかかる助成金単価を上げた「有害鳥獣捕獲隊助成金」を含め、2,330万円計上しました。土地改良等のための町単独の農林振興事業も、前年度比倍増の1,000万円です。

商工観光関連では、伝統的な地域の祭りや催しに対する支援に加え、浜町の6つの商店街が国の事業を活用して実施する、統一デザインの街路灯整備に対して補助を行います。

子育て関連では、私立保育園の移転に対する補助を行います。

教育関連では、学校図書館への支援員の派遣を行うとともに、国登録文化財である「大川阿蘇神社農村舞台」の改修に対する補助を行います。

移住定住対策では、移住者向けの短期滞在施設として、さよう病院の旧医師住宅を貸し出す制度を始めました。ほかに都市部の人材を受け入れ、同時に集落の維持強化を図る「地域おこし協力隊事業」にも取り組みます。

また、町予算の執行が地域経済に与える影響を考慮し、町単独の道路新設改良費と道路維持費は昨年の同時期に比べ、あわせて約3億円前倒して計上しました。

主な施策

地域振興・定住関連

- ▽自治振興区独自事業補助金 840万円
- ▽四季の景観づくり事業補助金 280万円
- ▽まちづくり事業補助金 200万円
- ▽地域おこし協力隊事業 400万円
- ▽定住短期滞在施設設置（さよう病院旧医師住宅） 60万円
- ▽過疎集落等自立活性化推進交付金（白糸第一生活圏） 1,000万円



定住短期滞在施設設置

福祉関連

- ▽ふれあいバス車輛購入 800万円
- ▽地方バス運行等特別対策補助金 2,030万円
- ▽長寿祝い金 487万円
- ▽出産祝い金 240万円
- ▽私立保育園施設整備事業補助金（御岳保育園・浜町乳児保育園） 1億5,227万円

環境衛生関連

- ▽住宅用太陽光発電システム設置費補助金 300万円
- ▽清和天昇苑（火葬場）火葬炉改修事業 1,000万円
- ▽小峰クリーンセンター（ごみ処理場）補修事業 5,500万円
- ▽千滝クリーンハウス（し尿処理場）設備改造等事業 5,000万円
- ▽山都中央地区簡易水道整備事業（簡易水道特別会計） 1億350万円



山都中央地区簡易水道整備事業

農林業関連

- ▽農林振興事業補助金（土地改良等） 1,000万円
- ▽有害獣被害防止対策事業補助金（電気柵等） 450万円
- ▽鳥獣被害防止対策実施隊 177万円
- ▽有害鳥獣捕獲隊助成金 1,700万円
- ▽特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（浦田水路） 2,000万円
- ▽森を育てる間伐材利用推進事業補助金 4,800万円
- ▽森林整備推進事業補助金 1,600万円



有害鳥獣捕獲隊助成金

商工観光関連

- ▽山都こころつけ経営戦略策定事業 550万円
- ▽八潮祭負担金 1,200万円
- ▽商工会活動助成金 1,190万円
- ▽商店街まちづくり事業補助 1,600万円

教育関連

- ▽小学校施設整備事業（潤徳小体育館外3校改修） 2,000万円
- ▽中学校施設整備事業（蘇陽中・矢部中改修） 1,150万円
- ▽図書館非常勤職員（学校図書館支援員兼務）配置 130万円
- ▽体育施設整備事業（馬見原体育館外3施設改修） 2億円



商店街まちづくり事業補助金

土木・消防関連

- ▽県工事負担金（県道等） 5,000万円
- ▽道路維持費 1億5,460万円
- ▽道路新設改良事業（町道瀬戸福良線外14路線） 2億円



文化財保存整備事業補助金

- ▽道整備交付金事業（町道橋宗旨ヶ鶴線外5路線） 3億6,820万円
- ▽大矢野原演習場周辺民生安定事業（町道上鶴線） 6,460万円
- ▽特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（町道鍛冶床線） 2,000万円
- ▽社会資本整備総合交付金事業（仁田尾大橋外8路線など） 4億8,620万円
- ▽公営住宅施設整備費 1,000万円
- ▽消防団運営補助金 470万円



社会資本整備総合交付金事業